

# ΚΟΣΜΟΣ

図書館引き出し帳

中級編

Triton-OPAC

No.121 1998 春

巻頭・エッセイ	1
研究室の窓	2
図書館紀行	4
図書館引き出し帳	5
カウンター発9時	9
図書館アラカルト	10

巻頭エッセイ

## 六堂 崔南善と不咸文化論

松本 誠一

崔南善（1890-1957）は「韓国の柳田国男」と譬えられる博覧強記の学者である。しかし、解放後は「植民地時代に日本への協力者であった」とラベルを貼られたため、彼の生涯と業績は柳田のように繰り返され、思い起こされ、論じられるということがない。1975年に高麗大学校亜細亜問題研究所が大冊『六堂崔南善全集』全15巻を玄岩社から刊行しているが、増刷もなかったようで、これの入手は容易でない。

それでも、韓国の文化史、ナショナリズムを奥底から考え直す、あるいは南北に分かれる以前の出発点から考え直そうとすれば、崔南善を避けて通るわけにいかない。彼は三・一独立運動（1919）の際、独立宣言書の起草者でもあった。

나는 年来로 朝鮮歴史의 出発点에 관하여 考察을 試圖하고 있다. 그 人文의 起源에 관한 探究는 필연적으로 東方文化의 淵源을 생각케 하므로, 어느 사이에 연구의 대상이 後者로 代替케 되었다. 그리하여 東方文化의 原始狀態는 朝鮮을 통하여 비교적 뚜렷이 眺望할 수 있으리라고도 생각되며, 또한 이는 前人未踏의 境地인 만큼 이상한 흥미에 이끌리는 바이다. 아 是 東洋의 真正한 建立은 朝鮮을 중심으로 하여 朝鮮의 秘密의 門이 열림을 기다려 비로소 시작되리라고 생각된다.

私は年来、朝鮮歴史の出発点に関して考察を試図している。その人文の起源に関する探究は必然的に東方文化の淵源を考えるようになるので、いつしか研究の対象が後者に替わってきた。そして、東方文化の原始状態は朝鮮を通じて比較的是っきり眺望できると思われ、またこれは前人未踏の境地であるだけに異常な興味に導かれるのである。いずれにせよ、東洋学の真正な建立は、朝鮮を中心として朝鮮の秘密の古き門が開くの待って初めて、始められるものと思われる。（松本訳）

上は、彼の初期の代表作の一つ「不咸文化論」（1925稿、1927発表）の冒頭の一節である。「不咸文化」とは東夷文化の中心が「不咸」＝「白」（光明、神、天、太陽）にあったとするもので、東アジアの史源を語りながら、皇国史観とは一線を画そうという考えがはっきりと窺える。後の朝鮮社会、文化、歴史研究などで主題とされる事項が、あれこれこの論文に散りばめられている。

『韓国民俗学概説』（1974）でこの論文は韓国の最初の民俗学的、民族学的研究と位置づけられている。李弘植『新国史辞典』では「弗咸文化」の項目を立てて、「白頭山を中心としたわが民族を根幹としてできた古代文化。崔南善等が主張した説で、この文化圏に属する民族には韓族、満洲族、日本族等がいる」と説明している。「不」も「弗」もハングルでは同音・同字である。

そして、この論文では白山信仰が大きく取り上げられているのも、壇君日（韓国で10月3日。朝鮮神話で開国神を記念する祝日）が誕生日で、いよいよ白（髪）頭の私としては気になって仕様が無いことである。

（まつもと・せいいち 社会学部社会学科教授）





## つたのからまる

中山 尚夫

随分前のことですが、♪つたのからまるチャペルで祈りを捧げた日♪という歌詞で始まる『学生時代』という歌が流行り、私たちもよくコンパや合宿で歌った記憶があります。この歌の持つ物静かで浪漫的洋風な雰囲気は、若い学生の心を捉えるのに十分であったと思います。そして東洋大学も、今はその面影さえありませんが、三十年近く前まではそのシンボルとも言うべき図書館は蔦が一面にからまる重厚な雰囲気を持った建物で、私などは大学の図書館というのはこういうものなのか、などと驚いたり圧倒されたりしたものでした。いずれにしても蔦のからまる建物に対して、私達は少なくとも私は一種独特なイメージを持っておりました。

しかし後年、というのは大学で国文学という学問を学んでしかも江戸文学に触れてしばらくしてからですが、そうしたイメージすなわち静寂さ・厳粛さやその建物からくる西洋的観念とはずいぶんかけ離れた「つたのからまる」があることを知りました。それは、江戸時代、安永・天明・寛政年間(1772~1800)に江戸文化の演出者、また牽引車として今日も尚高い評価を得ている版元蔦屋重三郎の狂名(狂歌師としての名)でした。蔦屋ですから「つた」、その植物の性質から「からまる」という単純な言葉遊び的命名法ですが、彼はこれを「蔦唐丸」と表記して使用しておりました。何だかもっともらしく感じられてしまいます。こちらの「つたのからまる」は、滑稽・機知・風刺・皮肉・茶化しなどを旨とする庶民の文芸狂歌の作者の名で、格調の高さや伝統の深さなどというも

のとは一見無縁のところには位置するものです。同時に、天明年間を中心として盛んであった狂歌の流行を特に天明狂歌と称して、この文芸がもっともその本領を發揮した時期とされております。太田蜀山人(四方赤良=よものあから)・唐衣橋州(からごろもきっしゅう)・朱楽菅江(あけらかんこう)の三人を筆頭として天明狂歌が流行し、江戸を中心として多くの人々の間にこの文芸が広がりを見せたのです。この流行に一役買ったのが、蔦屋重三郎、略して蔦重すなわち蔦唐丸です。彼は自ら狂歌を詠んだばかりでなく、版元として狂歌師の肖像や風景に彩色をして彼らの狂歌を載せた豪華な狂歌絵本というものを次々に出したのです。絵師は山東京伝(絵師としての名は北尾政演)や喜田川歌麿を使いました。こうした狂歌絵本の出版が狂歌の流行に果たした役割が少なくないことは言うまでもありません。

天明六年正月に蔦屋から出版された狂歌絵本『吾妻曲狂歌文庫』(あづまぶりきょうかぶんこ)は五十人の狂歌師の彩色の肖像画(政演画)と彼らの狂歌一首を半丁(今の1ページ)に一人ずつ載せた贅沢な造りの大本ですが(これは本学図書館も所蔵しております)、ここには、尻焼猿人(しりやけのさるんど)・四方赤良・朱楽菅江・万象亭(竹杖為軽=たけつえのすがる)・山手白人(やまてのしろひと)・平秩東作(へづつとうさく)・玉子香久女(たまごのかくぢょ)・鹿都部真顔(しかつべのまがほ)・宿屋飯盛(やどやのめしもり)・馬場金埒(ばばきんらち)・算木有政(さんぎのありまさ)・腹唐秋人(はらからのあきうど)・







浜辺黒人 (はまべのくろひと)・加陪仲塗 (かべのなかぬり)・油杜氏ねり方 (あぶらとうじのねりかた)・手柄岡持 (てがらのおかもち)・辺越方人 (へこしのかたうど)・紀定丸 (きのさだまる)・凶南女 (となぢょ)・山道高彦 (やまみちのたかひこ)・飛塵馬蹄 (とぶちりのばてい)・酒上不埒 (さけのうえのふらち)・つぶりの光 (つぶりのひかる)・花道つらね (はなみちのつらね)・唐来参和 (とうらいさんな)・子子孫彦 (このこのまごひこ)・門限面倒 (もんげんめんどう)・倉部行澄 (くらべのゆきずみ)・土師搔安 (はじのかきやす)・古瀬勝雄 (ふるせのかつお)・糟句斎よたん坊 (かすくさいよたんぼう)・遊女歌姫 (ゆうぢょうたひめ)・高利刈主 (こうりのかりぬし)・一富士二鷹 (いちふじにたか)・今田部屋住 (いまだへやずみ)・吹殻咽人 (ふきがらのむせんど)・銀杏満門 (ちちのみのみつかど)・勘定疎人 (かんぢょうのうとんど)・多田人成 (ただのひとなり)・榎雨露住 (えのきのうろずみ)・遊女はたま巻 (ゆうぢょはたまき)・谷水音 (たにのみづおと)・柳直成 (やなぎのすぐなり)・豊年雪丸 (ほうねんのゆきまる)・酒月米人 (さかづきのこめんど)・斎藤満永 (さいとうみつなが)・小川町住 (おがわ

まちずみ)・大屋裏住 (おおやのうらずみ)・問屋酒船 (とんやのさけふね)・唐衣橋州の五十人ですが、これ以外にも例えば、元木網 (もとのもくあみ)・智恵内子 (ちえのななし)・浅草市人 (あさくさのいちんど)・鳴瀧音人 (なるたきのおとんど)・橘実副 (たちばなのみさえ)・三陀羅法師 (さんだらほうし) 等があります。さらに挙げればきりがありませんが、彼らの狂名は公家の名前もどきにもじったりこじつけたりおかし滑稽(しゃれ)て付けたものがほとんどで、こうした洒落・地口の命名は、狂名ばかりでなく、『故混馬鹿集』とか『万載狂歌集』といった書名にも見ることができますし、恋川春町 (こいかわはるまち=小石川春日町在住をもじったもの) などのような戯作者名にも見られます。狂歌にしる戯作にしる、「狂歌は歌の俳諧なり」とか穿ちを第一にするとかといった議論や捉え方の相違は、当の狂歌師や戯作者たちの間でも盛んに行なわれていたことですが、これらの狂名や書名を見れば、こうした江戸の中心的文芸の本質は、非常に大雑把な言い方をすれば、単純なおかしみを旨とした言葉遊びの洒落にあったと言えそうです。

(なかやま・ひさお 文学部国文学科助教授)

#### お詫びと訂正

コスモスNo.120 1988 冬号 P. 3 右段上から9行目、  
「七代将軍家重の世、…」とあるのは、「九代将軍…」の間違いです。  
お詫びと訂正をいたします。

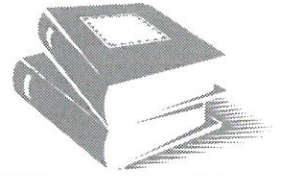




# サンパウロ州立大学 (USP) 図書館の情報化

— 教員の知的生産CD公開 —

喜多川 豊宇



私は、今年度海外特別研究員として、サンパウロに滞在している。当地での身分は、日本学術振興会サンパウロ研究連絡センター派遣研究者、及び、サンパウロ州立大学 (USP) 日本文化研究所客員教授である。USPは、南米を代表する名門大学といわれている。人類学の巨峰レヴィ・ストロースがかってここに在籍して主著をまとめたことは広く知られている。日本関係者では、USP日本文化研究所に、梅棹忠夫や山口昌男などが客員教授として在籍されていた。

私のいる人文・社会系、理工系校舎は、学園都市と呼ばれ、広大な敷地の一部は公園として市民に開放されている。USPを訪れた東洋大学の同僚や教え子が、思わず、“素晴らしい…!”と感嘆したのを思い出す。USPは、サンパウロ市内に3校舎、市外に5校舎の合計8校舎がある。学部と研究科計33、先端科学研究所などの研究所19、及び、民族博物館などから構成される。学生数は、学部生38000名、大学院生19000名の合計57000名、職員は、教員5600、職員15000の計20600名である。学部生に対する大学院生の割合が2:1と、3分の1が、大学院生である。高い研究・教育水準を保つ大学院大学といえよう。教員1名当たりの学生数は約10名であり、きめの細かい指導を行っている。学生一人当たりの職員数は、3.8名である。このため学内サービスも行き届いている。これで授業料が無料とは信じられない。当然、入学志願者が多く、入試が極度に難しい。学生は、大抵有名な私立校出身か、公立の場合は、予備校で浪人生活をおくっている。学生は、豊かな階層の子女が多いようだ。

校舎が拡散していることから、図書館は、全て学部、研究所などで分館管理されている。このため1985年には、SIBi (USP図書館情報統合システム) が、完備され、全校舎が情報統合された。文献情報は、全てDEDALUSと呼ばれるDataBaseに入力されている。検索は、OPAC (Online Public Access Catalog) を通じて、学内各所から容易にできる。加えて、WorldCatやCata

loguingなどオンラインサービスを行っている学外の文献情報システムへのアクセスも簡単である。

全教員の研究は、“USP知的生産CD-ROM”の名称でCD化され、教員や学生に、広く利用されている。1996年、東洋大学で、自己点検委員会が全教員の研究業績を冊子体にまとめたのを思い起こした。次は、CD化がテーマになるだろうか？

図書館をレポートの資料探索や試験勉強、あるいは友達との交流に使うのは東洋大学生と同じであるが、スペースに占める学生数の少なさ、それに何となく伝わってくる“真剣さ”が最も大きな印象の違いだろう。USPでは、4年で卒業するのは並大抵ではないからである。また、大学院進学者が多数いることも関係があるだろう。教員は、図書館では余り見かけない。研究室で、オンラインで文献検索するのが普通である。東洋大学でも、図書館情報システム (TRITON) が構築され、キャンパスのネットワーク化が進んでいると聞かすが、USPに比べると、まだまだの印象を拭えない。地球の反対側から、東洋大学図書館の一層の情報化推進を期待したい。

(きたがわ・とよいえ 社会学部社会学科助教授)

※編集者注) 喜多川先生は1997年4月~1998年3月までサンパウロに滞在されました。

UNIVERSITY OF SÃO PAULO  
INTEGRATED LIBRARY SYSTEM

Portuguese

"INTELLECTUAL PRODUCTION AND THESES CATALOG OF USP FACULTIES"  
IN CD-ROM (first edition)

Windows Interface (Portuguese - English - Spanish)

The University of São Paulo (USP), through the Integrated Library System, publishes its "Intellectual Production and Theses Catalog of USP Faculties" in CD-ROM, referring to each year (1996) and updating the data from previous years.

The Intellectual Production has been identified through records continuously stored at USP Bibliographic Data Bank (SIBi). It is presently accessible in the CD-ROM and also available through "online public access catalog" at USP Libraries and SIBi/SIBi.

This first edition includes about 100,000 entries concerning books, reports, technical reports, proceedings, administrative, etc., files (1986 and 1987), theses, etc. (1987). It is available to consult at USP (SIBi) Libraries and SIBi/Technical Department, and also for consultation at SIBi/SIBi.

1996/1997 - Departamento SIBi/SIBi  
Av. Prof. Luciano Cavalli, 136 - Jd. São Carlos  
São Carlos - SP  
01308-900 - Fone: (51) 210-1100 ext. 4197  
Fax: (51) 210-1100  
E-mail: sibi@lib.usp.br

Prepared by:  
Fátima Ribeiro e Maria Antonia Cavalli Brito (sibi@lib.usp.br)

October - July 30, 1997  
v. 1.00/1997







# Triton-OPAC

— マニュアルだけじゃ、わからない!? —

## ▶ コマンド型って知ってますか？

「あれ使っている人いるの？」とも言われるのが「コマンド型」です。その気持ち、わからないでもありません。でも、ちょっと待ってください。あなたが普段「OPACじゃムリ」と思っていることも、コマンド型ならできるかもしれません。

マニュアルを読んだことがある、もしくは、マニュアルが手元にあることを前提としています。マニュアル「P. ★参照」となっている場合は、マニュアルを見てください。マニュアルはOPACのそばにあります。

## I. コマンド型のよいところ

- 画面誘導型に比べ、検索・表示方法が多い。
- 探している雑誌は第何号まで所蔵しているか、あるいは第何号まで製本されているかがわかる。  
(→DISPLAY)
- 検索した結果を組み合わせることができる。(→AND検索)

## II. 表示を中止させるには

コマンド型は特に指定しない限り、検索した結果を表示させると、一件ずつ分かれた表示になりません。途中で「中止したい」という場合には、以下のキーを押してください。

- 白山、板倉  +  ※  はキーボード左下のキーを使用してください。
- 朝霞  +
- 工学部

## III. 共通の資料はあるの？ (AND検索)

コマンド型で便利な検索方法の一つに「検索した結果を組み合わせる」というのがあります。ここでは「共通している資料を調べる」ことを取り上げます。

例えば「現代の日本経済」について次のような条件で調べるとします。

- ① 書名に「ゲンダイ」「ケイザイ」という読みがある。
- ② 出版社は有斐閣である。
- ③ 新しい図書が多い開架で白山の資料とする。

図書館引き出し帳

まず、それぞれを検索します。

① 1/T△ゲンダイ△ケイザイ  
 \* 15148 T:ゲンダイ  
 \* 7273 T:ケイザイ  
 675件ヒットしました(集合番号 1)

② 2/PUB△有斐閣  
 4862 件ヒットしました(集合番号 2)

③ 3/FIND△HLID : 010100  
 82420 件ヒットしました(集合番号 3)

※△はスペースを示す。1文字あけて、必ずスペース・キーを押す。  
 検索方法についてはマニュアルP. 11~12を見てください。  
 検索して出た結果には、**集合番号**が自動的にふられます。(結果が0件でも同じです)  
 これを利用して、「共通している資料を調べる」ことをします。  
 (集合番号がわからなくなった場合→REMIN)

● **ちなみに、配架先を指定する方法は覚えておくとトクです。**

**FIND△HLID : 配架先**

※△はスペースを示す。1文字あけて、必ずスペース・キーを押す。

● **書名と出版社名を同時に指定して検索する、ということは画面誘導型でも可能ですが、配架先についてはコマンド型のみで可能です。**

配架先だけだと何万件もヒットしてしまいますが、他の結果と組み合わせることで「参考図書で基礎データを調べたい」「借りたいから開架か電動」というふうに調査範囲を絞り込むことができます。  
 主な配架先を下に挙げます。

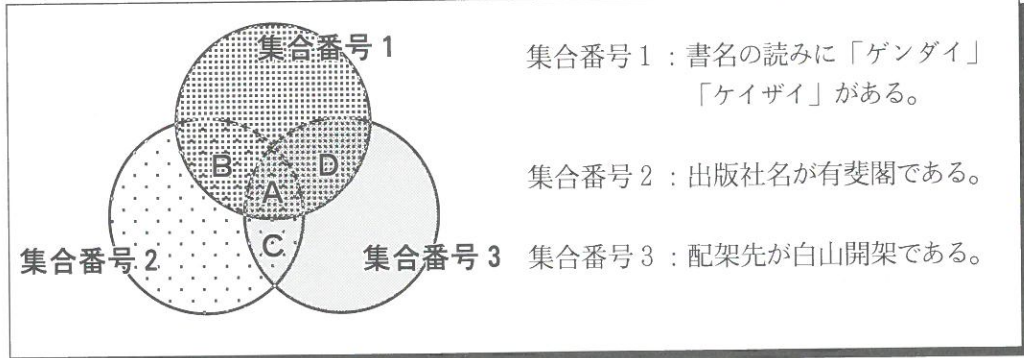
主要配架先 (HLID) 一覧表

	開架	参考	電動(書庫)	逐刊
白山	010100	010200	010300	010400
朝霞	020100	020200	020300	020400
工学部	030100	030200	030300	030400
板倉	040100	040200	040300	040400

※工学部第2書庫 : 030310 工学部建築資料室 : 030900

図書館引き出し帳

6ページの画面の検索結果はそれぞれがバラバラなものです。でも、互いに重なる部分があってもおかしくないはず。 (もちろん、まったく重ならないこともあります。) それを下のように集合図で表してみました。



それぞれバラバラな集合がお互いに重なり合っている部分、つまり上の集合図のAの部分に目的の資料があるはず。

集合の共通の部分を検索するには、下のコマンドを使います。

AND△集合番号, 集合番号, 集合番号, . . . . . , 最後の集合番号

※△はスペースを示す。1文字あけて、必ずスペース・キーを押す。

指定する集合番号はいくつでも可能です。

最後の集合番号の後ろにカンマ(,)は不要です。

```
4 / AND 1, 2, 3
*   14   4 / 1 AND 2 AND 3
   ↑
   ヒット件数です
```

IV. 検索結果を表示する (DISPLAY)

検索結果を表示してみます。

D△出力モード

※△はスペースを示す。1文字あけて、必ずスペース・キーを押す。

表示方法についてはマニュアルP.13を見てください。

D は DISPLAY の略です。

◎出力モードは1) 書誌データ表示のレベル、2) 雑誌の製本・新着状況の2種類あります。

※出力モードについてはマニュアルP.13を見てください。

1) 書誌データ表示のレベルについて

AL > D3 > D1

ALが一番詳しく、D1が一番簡単なデータを表示します。

※出力モードを指定しないとD1の表示がされます。

図書館引き出し帳

Dのみで実行すると以下の画面が表示されます。

( 1 )  
 書名/著者 : 現代社会の経済政策 : 政策原理の新展開 / 稲毛満春〔ほか〕編  
 出版 : 東京 : 有斐閣 , 1985 . 3  
 配架 = 白山開架  
 請求記号 = 333 : G-8 : 1 0 登録番号 = 0 1 0 3 7 6 8 4 7 9  
 (書架にあり)

上の画面でわかるとおり ①書名の読みに「ゲンダイ」「ケイザイ」がある ②出版社名が有斐閣 ③配架が白山の開架、という条件が全て満たされています。

2) 雑誌の製本・新着状況表示

B : 製本状況を表示

配架 = 工学部逐刊  
 請求番号 : Z 4 1 0 : G 登録番号 : 0 3 1 7 0 7 3 4 3 5  
 製本巻号 : 28 (7-12) 年 : 1995

C : 新着状況を表示

配架 = 白山逐刊  
 請求番号 = Z 3 3 0 . 5 1 : A (5 Y)  
 所蔵巻次 \* +  
 所蔵年次 \*  

受入巻号	刊行年月日	製本状況	製本開始日
49(3)	1997		
49(2)	1997		

## V. 何をやったか忘れたら (REMINDE)

自分がどんな検索をしたか、何件くらいあったのか忘れたら、もう一度表示させることができます。

RE

※表示方法についてはマニュアルP.14を見てください。

RE は REMIND の略です。

件数	集合番号	検索条件
* 675	1 /	T : ゲンダイ AND T : ケイザイ END LIST NOSAVE
* 4862	2 /	PUBN : 有斐閣
* 82420	3 /	HLID : 0 1 0 1 0 0
* 14	4 /	1 AND 2 AND 3

件数…何件ヒットしたかを表します。

集合番号…何回目の検索だったかを表します。

※このコマンドと表示 (DISPLAY コマンド) は集合番号にカウントされません。

検索条件…どんな項目 (書名・著者名等) で、どんな言葉で検索したかを表します。



# カウンター発 9 時



春です！ 東洋大学へようこそ！ ようこそ、白山図書館へ！

今まで利用していた図書館にもまして、白山図書館を利用してください。新年度に向け、春休み期間に、少しずつではありますが図書館サービスを変更しました。

## 1. CD-ROM検索用端末4号機が稼働しました

◎次々と出されますCD-ROMソフトに対応できるよう、従来の1～3号機を利用しやすく、また内容も充実しました。それと共に、4号機も使えるようになりました。

## 2. 資料の並び替えをしました

① メディアスクエアの資料のうち、とりあえずLDはジャンル別、タイトルの五十音順に並び替えをしました。他のソフトも、スペースを考えながら、順次行ないたいと考えています。

② 『大正新脩大藏經』(R183:T)の本  
文と索引編(R183:T)を一括して、B2F開架書架No.87に配架しました。

## 3. 学内LANを使用してホームページ等を見ることができるよう設備が稼働しました

◎B1Fパソコン・ワープロコーナーで利用できます。利用に際してはご自分のノート型パソコンをご持参願います。また、利用方法等は「教研センター」等でよく熟知してください。図書館では使用方法の指導は行いません。ただし、専用ケーブルは10本のみ貸出を行いますので、IDカード(学生証)を持ってカウンターまでお越し下さい。

図書館アラカルト LIBRARY CALENDAR (白山・朝霞・工学部・板倉)

※詳細は各館にお問い合わせください。

開館時間の変更などについては充分ご注意ください。

館内では、携帯電話などのスイッチをお切りください。

4 月					5 月					6 月				
	白山	朝霞	工学部	板倉		白山	朝霞	工学部	板倉		白山	朝霞	工学部	板倉
1 水					1 金	×	×	×	×	1 月				
2 木					2 土	×	×	×	×	2 火				
3 金					3 日	×	×	×	×	3 水				
4 土					4 月	×	×	×	×	4 木				
5 日	×	×	×	×	5 火	×	×	×	×	5 金				
6 月	×	×	×	×	6 水					6 土	×	×	×	×
7 火					7 木					7 日	×	×	×	×
8 水					8 金					8 月				
9 木					9 土					9 火				
10 金					10 日	×	×	×	×	10 水				
11 土					11 月					11 木				
12 日	×	×	×	×	12 火					12 金				
13 月					13 水					13 土				
14 火					14 木					14 日	×	×	×	×
15 水					15 金					15 月				
16 木					16 土					16 火				
17 金					17 日	×	×	×	×	17 水				
18 土					18 月					18 木				
19 日	×	×	×	×	19 火					19 金				
20 月					20 水					20 土				
21 火					21 木					21 日	×	×	×	×
22 水					22 金					22 月				
23 木					23 土					23 火				
24 金					24 日	×	×	×	×	24 水				
25 土					25 月	×	×	×	×	25 木				
26 日	×	×	×	×	26 火					26 金				
27 月					27 水					27 土				
28 火					28 木					28 日	×	×	×	×
29 水	×	×	×	×	29 金					29 月				
30 木	×	×	×	×	30 土					30 火				
					31 日	×	×	×	×	31				

× = 休館

〈白山(03-3945-7325)〉

通常開館時間  
平日 9:00~21:30  
土 9:00~20:00

開館時間変更  
4/2(木)~10(金)  
10:00~20:00  
\*但し4/1(水)・4(土)  
10:00~17:00  
5/23(土)  
9:00~17:00

図書館見学ツアー  
4/13(月)~18(土)  
OPAC・CD-ROM 利用  
説明週間  
4/20(月)~25(土)  
図書館ガイダンス  
5/11(月)~16(土)

〈朝霞(048-468-6329)〉

通常開館時間  
平日 9:00~18:15  
水 9:00~17:00  
土 9:00~16:00

開館時間変更  
4/1(水)~3(金)  
9:00~17:00  
\*4/6(月)は入学式のため閉館。但し、14:00  
から17:00は、新入生  
施設見学のため開館  
図書館見学ツアー  
4/16、17、20、21、  
22、27、28

〈工学部(0492-39-1321)〉

〈建築資料室(0492-39-1432)〉  
通常開館時間  
平日 9:00~18:00  
土 9:00~16:00

開館時間変更  
4/1(水)~3(金)  
9:00~17:00  
4/4(土)  
9:00~13:00

〈板倉(0276-82-9060)〉

通常開館時間  
平日 9:30~17:50  
土 9:30~13:00

開館時間変更  
4/1(水)~3(金)  
9:30~17:00  
新入生ガイダンス  
4/20(月)~24(金)  
\*学部・学籍番号によっ  
て日時が決まっていま  
す。詳細は板倉図書館  
にお問い合わせしてくだ  
さい。